

駐日ロシア大使

Михаил Юрьевич Галузин

ロシアのウクライナへの侵攻は、主権国家に対する明白な侵略行為であり、国際法、国連憲章に照らして断じて認められない。ロシアは多くのウクライナ国民を殺傷し、また避難を余儀なくさせた。私たちはロシア政府による侵略行為を断固糾弾する。

さらに、ウラジミール・プーチン大統領が核兵器の使用に言及し、国際社会を威嚇していることは言語道断である。

米沢市教職員組合はロシア政府に対し、ただちにウクライナから撤退し、軍事行動を中止するよう求める。

また、ミハイル・ユリエビッチ・ガルージン大使においては、日本国民はもちろん、日本に在住する多くのロシア人が激しい怒りと抗議の声をあげている事実を、正確に本国に報告するよう合わせて求める。

2022年 3月1日

Yonezawa Teachers Union

米沢市教職員組合